

令和2年7月9日

静岡県知事 川勝 平太 様

ふじのくに県民クラブ

会 長 阿部 卓也

政調会長 山崎真之輔



「県民のみなさまに新生活様式における注意喚起を促す」

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書

With コロナ・新生活様式での日常が始まり、県民のみなさまも徐々に新しい日常に順応しつつある今日この頃だと感じています。都道府県境を越える移動制限がなくなり、経済活動も徐々に活発化していますが、東京都などいまだ感染者を連日相当数だしている地域もあり、交流にあたっては注意が必要です。

このところの静岡県のコロナ感染者をみると感染源が県外由来のことが多く県民のみなさまの県外との交流に際して、もういちど注意喚起が必要だと痛感します。

そこで、県民のみなさまが、with コロナ禍での日常活動、県外交流に際して、正確な防疫知識を持って、もういちど自ら防疫意識を高めてゆけるよう、下記について要望を致しますのでご対応をいただきますようお願い申し上げます。

## 記

### 1. 県外に行く際の注意勧告について

- ①クラスターの発生している地域、東京都新宿地域、池袋地域など具体的にエリアを明記して注意勧告をすること。
- ②都内においては、通勤ラッシュなどの3密での「電車クラスター」の発生の可能性もありますので、可能な限り通勤ラッシュ時などの3密状態を避けて、県外移動日程を計画していただくなどお願いすること。
- ③各地で豪雨災害が多発しています。コロナ禍ゆえに、多くの被災自治体も県外からのボランティアなどの受け入れをしていない状況ですので、十分考慮の上、ボランティアなども現地にゆかないかたちでのご協力にご理解を求めること。

## 2. 県外からの来訪者対応について

新生活様式による生活や経済活動においては、県外からの来訪者をお断りするわけにはいきませんので、迎える側の県民のみなさまお一人おひとりが、もう一度防疫意識を高く持っていただくということが大切です。ゆえに、下記のような具体的な啓蒙活動をお願いします。

- ① 県外からのご来訪者に対しての面会の際には、マスク、消毒の徹底、ソーシャルディスタンスの確保などに努めていただくこと。
- ② 可能な限りオンラインでの対面を優先していただき、応接を要する場合は健康状態の確認や出発地点の確認記録へのご協力をお願いします、面談時間をできるだけ短くしていただくよう努めていただくこと。
- ③ ご家族の帰省等であれば、体温検査や行動記録などをご徹底いただきたいこと。

## 3. 現場の声を活かした新生活様式づくりについて

県民のみなさまは、このコロナ禍においてそれぞれ節約や工夫などを重ねて、苦境をのりこえようとしています。こんなときこそ、本当に厳しい状態に追い込まれてしまっている方々ほどなたなのかを知ることができます。また、ものづくり県ならではの創意工夫や、主婦の生活の知恵のなかからのアイデアなどチャンスの芽も芽吹いています。川勝知事におかれましては、これら市井の声をしっかりと拾い、現場でなにが起きているかをしっかりと把握し、現場感覚を失わず、県民に寄り添う姿勢で、コロナ禍をともに乗り越えていただきたいと思っています。

- ① 開催できないでいる移動知事室をオンラインで開催して下さい。
- ② 現場を預かる、市町首長との意見交換もできるだけオンラインで開催して下さい。
- ③ 県民のみなさまに、こんなときだからこそさまざまなご意見や提案、起業支援策などをいただけるよう呼び掛けて下さい。
- ④ 県内企業・団体みなさまに、3密回避のため、可能な限り時差出勤やテレワークの導入の促進を呼びかけて下さい。

## 4. 多重災害時の防疫体制の整備について

豪雨災害が県内外で発生しています。また各地で地震も相次いでいます。多重災害に対する準備が急務ですので、ご対応をお願いします。

- ①市町と協働して、避難所におけるコロナ防疫体制の整備を急ぐこと。
- ②災害支援にあたる行政職員、消防、警察関係者等の防疫体制の整備も急ぐこと。